早期教育プロジェクト2025 in 仙台

ピアノ部門

2025年12月6日 [土] 10:30 開講 日立システムズホール仙台 コンサートホール

講師 上原 彩子 (東京藝術大学音楽学部 准教授)

10:35	受講生① (小5)	リスト: 2つの演奏会用練習曲 小人の踊り嬰ヘ短調 S.145 R.6
11:20	受講生② (小5)	チャイコフスキー:6つの小品 ナタ・ワルツイ長調 Op.51-4 スカルラッティ:ソナタ ニ短調 K.1 L.366
* * *		
12:50	受講生③ (小6)	ショパン:華麗なる変奏曲 変ロ長調 Op.12
13:35	受講生④ (中1)	ショパン: スケルツォ 第2番 変ロ短調 Op.31
14:20	受講生⑤ (中2)	バッハ:平均律クラヴィーア曲集 第1巻 第2番 ハ短調 BWV847 ハイドン:ピアノソナタ 第38番 ヘ長調 Hob. XVI:23 第1楽章
* * *		
15:15	受講生による発表会	
16:05	藝大生による演奏披露 ピアノ: 永倉 茉弥 (東京藝術大学大学院修士課程1年) シューベルト: 即興曲 第3番 変ト長調 D.899 Op.90-3 ベートーヴェン: ピアノソナタ 第24番 嬰ヘ長調 Op.78「テレーゼ」 リスト: 2つの伝説 S.175	
1. 小鳥に説教するアッシジの聖フランチェスコ		

16:35 講評・質問タイム

※公開レッスンを受講するお子様(小・中学生)のプライバシー保護の観点より、 関係者(保護者・取材)および本学公式スタッフ以外の会場内での録音・録画および写真撮影は、固くお断りいたします。

2. 波の上を渡るパオラの聖フランチェスコ

主催:東京藝術大学音楽学部/共催:仙台市・公益財団法人仙台市市民文化事業団/協賛: ANA /

早期教育プロジェクト2025 in 仙台

藝大と地域とが協働して取り組む、逸材発掘プロジェクト。2014年度に文部科学省国立大学機能強 化事業の一環として始まり、藝大教員が日本各地に赴いて、子どもたちにレッスンを行います。

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」は、音楽家を目指そうという子どもたちの夢を応援することを目的に2014 年度に始まりました。全国のホールや自治体、さまざまな団体の皆さまに支えられ、また2018年度からは全日本空輸株式会社様からのご支援もいただいて、本学の教員が全国各地を訪れています。12期目となる2025年度は8都市での開催を予定しています。少子化や経済的理由による芸術家の道を歩む若者が減少し、しかもかなり早い段階で夢を断念してしまうという状況は簡単に変わるものではありません。しかし各地で子どもたちの瑞々しい感性とスポンジのような吸収力、来場した皆さまの音楽への熱量に触れるたびに、互いに刺激し合い音楽を深めることの意義を感じています。このプロジェクトが一つのきっかけととなって、夢へ向かう気持ちや音楽することの喜びが地域にいっそう広がることを心から願っています。

東京藝術大学音楽学部長 杉本 和寛



©武藤 章

講師

うえはら あやこ

上原 彩子 (東京藝術大学音楽学部 准教授)

3歳児のコースからヤマハ音楽教室、1990年よりヤマハマスタークラスに在籍。第3回エトリンゲン国際青少年ピアノコンクールA部門第1位をはじめ、多くのコンクールで入賞。2000年シドニー国際ピアノコンクール第2位。第12回チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門において、日本人および女性として史上初の第1位を獲得。第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。これまでに国内外にて演奏活動を行い、04年にはNHK交響楽団と共演、17年にはベルリンおよび日本国内4都市においてベルリン・コンチェルトハウス管弦楽団と共演、高い評価を受けた。現在、東京藝術大学音楽学部准教授。



藝大生による演奏

ながくら まや

永倉 茉弥 (東京藝術大学大学院修士課程1年)

2002年生まれ。仙台市出身。第14回青少年のためのショパン国際ピアノコンクール(in ポーランド)カテゴリーII第1位。第3回ノアンフェスティバルショパンインジャパンピアノコンクールA1部門第1位、ノアン賞。2023年夏、フランス・ノアンにて行われたノアンフェスティバルショパンに参加。第5回ソナタコンクール全楽章コース銀賞。これまでにピアノを泉谷地春、菅原望の各氏に、現在、伊藤恵氏に師事。宮城県仙台第一高等学校を経て、東京藝術大学を卒業。卒業時に同声会賞受賞。現在、同大学院音楽研究科修士課程1年に在学中。